

2-2 指導者ネットワークによる活動

仙台センター認知症介護指導者ネットワーク (ちネット)の活動

ちネットの「ち」は、
認知症の「ち」 命の「ち」
知恵と力の「ち」 地域の「ち」
熱い血潮の「ち」

認知症の人の命と権利を守り、
生活を豊かにするために、指
導者が知恵と力を結集し、地
域に根差した血の通ったケア
を目指しておるぞ！



短期目標

- ・ちネット10周年記念事業の円滑な実施
- 認知症介護指導者の倫理綱領の策定
- 全国ネットワーク研修会の円滑な実施
- 全国認知症介護指導者実践事例集発刊
- 全国ネットワークの一般社団化
- 3センターとのさらなる連携強化
- 認知症介護基礎研修・実践研修カリ
キュラム検討作業部会に、3ネットワーク
代表が委員として参画
- オレンジブランや地域包括ケアへの指導
者としての対応

平成26年度の活動と予定

- 3センターと全国ネットワークの「第1回合同代表者会議」
5月10日(東京) 3センター長と3ネット代表の意見交換
- 第12回ちネット全体研修会 5月17日(仙台)
「若年性認知症について」大府センター研究部長 小長谷陽子氏
実践報告「若年性認知症の人への取り組み」指導者2名
- ちネット10周年記念事業実行委員会 随時開催予定
- ブロック研修6回(北海道、北東北、南東北、山陽、山陽、四国)
- ちネット通信4回発行(36号~39号)予定
- 全国ネットワーク代表者会議・倫理委員会・研修委員会・
編集委員会合同会議 6月29日(東京)他、年2回開催予定
- 全国ネットワークの一般社団化に関する説明会
全国7ブロックで、社団化説明会を実施予定(9月~12月)